

おわだてつお

小和田哲男プロフィール

1944年 静岡市に生まれる

1972年 早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了

現在 静岡大学名誉教授、文学博士、公益財団法人日本城郭協会理事長
岐阜関ヶ原古戦場記念館館長

専門は日本中世史、特に戦国時代史。主著『後北条氏研究』『近江浅井氏の研究』をはじめ『小和田哲男著作集』などの研究書および一般向けの著書の執筆に加え、書籍の監修も多数行っている。

また、NHK総合テレビ「歴史探偵」やNHK Eテレ「知恵泉」などのテレビ番組への出演も多い。

NHK大河ドラマでは、「秀吉」（1996年）、「功名が辻」（2006年）、「天地人」（2009年）、「江～姫たちの戦国～」(2011年)、「軍師官兵衛」（2014年）、「おんな城主 直虎」（2017年）、「麒麟がくる」（2020年）で時代考証を務め、2023年の「どうする家康」も担当している。

YouTube「戦国・小和田チャンネル」も配信中。

主な著書

『戦国の城』	(学研M文庫	2013年)
『戦国史を歩んだ道』	(ミネルヴァ書房	2014年)
『戦国武将』	(中公文庫	2015年)
『名城と合戦の日本史』	(新潮文庫	2015年)
『戦国武将の実力』	(中公新書	2015年)
『東海の戦国史』	(ミネルヴァ書房	2016年)
『井伊直虎 戦国井伊一族と東国動乱史』	(洋泉社歴史新書 y	2016年)
『家訓で読む戦国 組織論から人生哲学まで』	(NHK出版新書	2017年)
『戦国武将列伝 100 戦国時代に何を学ぶか』	(メディアパル	2018年)
『今川義元 知られざる実像』	(静岡新聞社	2019年)
『明智光秀・秀満』	(ミネルヴァ書房	2019年)
『戦国名将の本質 明智光秀謀反の真相に見るリーダーの条件』(毎日新聞出版		2019年)
『戦国武将の叡智 人事・教養・リーダーシップ』	(中公新書	2020年)
『人生を豊かにしたい人のための日本の城』	(マイナビ新書	2021年)
『戦国城郭に秘められた呪いと祈り』	(山川出版社	2022年)
『徳川家康 知られざる実像』	(静岡新聞社	2022年)
『徳川 15代の通信簿』	(だいわ文庫	2023年)